広報

みんなでつくろう！びらとりの未来（あした）！

びらとり

No.758
2026.
10



9月20日　食の祭典 びらとり和牛・トマトまつり

2026 食の祭典 びらとり和牛・トマトまつり





























11年ぶりとなったシルバーウィーク真っ只中の９月20日㈰、二風谷ファミリーランドで「食の祭典 びらとり和牛・トマトまつり」が開催されました。

小雨が降る中でのスタートとなりましたが、今年も平取の食を堪能しようと町内外からたくさんの方が来場し、食欲の秋を楽しんでいました。

ステージでは、チア☆エンジェルズのダンスから始まり、２年連続の出場となったＥｖｅｒＺＯｎｅ ＨＩＲＯＫＩさんやシンガーソングライター ＡＹＡＭＩさんによる歌唱ライブ、ＹＯＳＡＫＯＩソーランの演舞や平取中学校吹奏楽部の演奏など、終始会場に彩りが添えられる一日となりました。

ご長寿をお祝い申し上げます

令和８年９月21日（敬老の日）現在、平取町に住む95歳以上のご長寿の方をご紹介します。

（敬省略・生年月日順）

98歳 昭和３年生				99歳 昭和２年生				101歳 大正13・14年生		102歳 大正13年生		103歳 大正11・12年生		104歳 大正11年生		
三神 きみ子	三浦 ナヨ子	廣瀬 和代	冨士元 和子	表谷 美智子	井内 清夫	藤澤 トヨ	作田 シズエ	髙橋 利子	沼田 奈美子	櫛田 みよの	貝澤 さよ	松原 ハルノ	中村 きよの	山崎 弘子	松原 喜美	村上 ヤスヱ
本町	振内町	旭	本町	本町	本町	本町	荷菜	本町	振内町	貫気別	二風谷	二風谷	幌毛志	荷菜	岩知志	旭

95歳 昭和５・６年生								96歳 昭和４・５年生										97歳 昭和３・４年生									
阿部 照子	萱野 れい子	鎌田 よし子	作田 保男	水上 清	菊地 日露子	田ケ谷 愛子	庄司 エミ子	水口 千津子	東海林 榮	登口 義一	内海 綾子	鈴木 交平	阿部 なつ子	津川 美和子	中山 英二	吉野 チカ	下村 八重子	表谷 惠子	村上 ツヤ子	廣中 幸雄	伊藤 俊子	田中 幸子	杉森 アイ子	川上 瑞子	田中 てる	互野 一男	渡邊 ミツヱ	山田 キヨ子	窪田 綾子	佐藤 佐喜子	小出 悌子	福原 ミヨ	渡邊 正子
荷負	二風谷	本町	紫雲古津	本町	本町	本町	振内町	振内町	振内町	振内町	本町	幌毛志	本町	紫雲古津	小平	本町	荷菜	振内町	振内町	荷負	本町	本町	本町	振内町	長知内	貫気別	本町	本町	去場	本町	本町	川向	振内町

令和８年９月21日（敬老の日）現在で平取町在住の90歳以上の人数は表のとおりです。

	男	女	計
100歳以上	0	9	9
95～99歳	9	33	42
90～94歳	39	70	109
計	48	112	160

祝 百寿 おめでとうございます

今年度で百歳を迎えられる２名の町民に、内閣総理大臣よりお祝い状と記念の銀杯が贈られ、町長から伝達されました。ご長寿を心よりお祝い申し上げます。



作田 シズエ さん
（昭和２年２月生）（写真中央左）



藤澤 トヨ さん
（昭和２年３月生）

総合美術展覧会「二科展」特選受賞



絵画、彫刻、デザイン、写真の４部門からなる総合美術展覧会「第110回記念 二科展」（公益社団法人二科会主催）の絵画の部において、三浦 ミツヱ さん（紫雲古津）の応募した油絵「楽しい日々の刻」（F100号 写真下）が特選を受賞しました。

1,500点を超える応募作品から12人が選ばれ、道内では唯一の特選受賞となったほか、併せて応募した「ときめきの刻」（F100号 写真上）も入選となりました。

2005年の初入選を果たしてからは、毎年出品し入選してきましたが、今回の特選受賞に三浦さんは「選ばれて夢のよう。好きなことをひたむきに続けてきた成果だと思う。表現する難しさはあるが、生きがいとして描き続けたい。」と喜びを語られました。

２点の絵画は９月２日㈫から14日㈰まで、国立新美術館（東京都）で展示され、訪れた多くの方々が作品を鑑賞しました。

また、11月２日㈰～３日㈫に開催される本町文化協会作品展（中央公民館）で受賞作品が展示されます。

※二科展は、自由で創造的な表現を尊重する場として、1914年に設立された日本の総合美術公募展で、絵画・彫刻・デザイン・写真の多様な作品を展示する歴史ある展覧会です。

«まちの政策» 町議会行政報告

9月17日㈫に開催された第6回町議会定例会の行政報告について概要をお知らせします。

行政報告

農作物の生育状況

9月4日に平取町農業協議会主催により、町内の農作物の生育状況調査を実施しました。

主要作物の水稲は、6月の低温・寡照、7月の多雨・寡照で出穂が遅れ気味でしたが、8月の多照により登熟が回復し、気候変動の割には、生育は安定し、分げつ（イネの枝分かれ）が強く、穂数が増加しています。稔実歩合は、「ななつぼし」は96．9％、「ゆめぴりか」は95．7％と平年並みの収量が予想されます。

作付状況では、全体の作付面積はほぼ変わりませんが、「ななつぼし」が前年より15．1ha増加し270．1haとなっています。

トマトの出荷状況は、9月2日現在で、数量が7千567t、金額は31億2千871万円となっています。出荷量は、作付面積の減少や7月の曇天による花落ちの影響もあり、前年より減少しましたが、単価は秀品率の向上により高くなり、販売金額も前年同額を維持しています。

令和8年8月25日・28日の大雨に伴う被害状況



8月25日の大雨は、町内では局地的に非常に激しい雨となり、平取町にレベル2大雨注意報が発表されました。

被害状況は、土木被害が道路で4路線5か所、橋梁が1路線1か所の合わせて6か所、被害金額は180万円となっています。農業被害は、農業用施設3か所で350万円となり、8月25日の被害金額は、合計で530万円となりました。

8月27日から28日にかけて、低気圧が北海道を発達しながら通過し、胆振・日高地方では、広範囲で雷を伴った非常に激しい雨となり、平取町には、レベル3大雨警報が発表されました。



被害状況は、土木被害が河川5河川6か所、道路9路線13か所、橋梁2路線2か所、合わせて21か所で1千250万円となり、農業被害では、農業用施設10か所で1千230万円、林業被害では、林道3路線6か所で1千7百万円となりました。商工被害は、びらとり温泉ゆから、二風谷ファミリーランドなど3件で165万円、文教施設では平取小学校グラウンド法面で100万円の被害が確認されています。

8月28日の被害金額は、合計4千445万円となり、8月25日の530万円と合わせ、今回2回の大雨による被害金額は、9月11日現在で合計4千975万円となっています。

教育行政報告

町内小中学校の状況

中体連日高地区大会は、7月上旬に管内各町で開催され、平取中学校、振内中学校から卓球、バドミントン、柔道、剣道の各競技に出場した10名の生徒が、日高地区を代表して全道大会への出場権を獲得しました。全道大会では、各地区の代表が集う高いレベルの中で、入賞等には至りませんでしたが、生徒たちはこれまでの練習の成果を十分に発揮し、それぞれが大会を通して貴重な経験を得るとともに、成長する機会となりました。

7月22日から24日に町内小中学校では終業式が行われ、夏季休業に入りました。

また、7月28日には「わくわく自然体験スクール」を開催し、23名が参加しました。今年度も国立日高青少年自然の家キャンプ場で実施しましたが、近隣道路沿いで熊の糞が確認されたため、施設内へ移動し、安全を最優先にプログラムを変更して無事にキャンプを終えました。今後も安全を第一に、子どもたちにとって有意義な体験の機会となるよう取り組んでいきます。

夏季休業中には、大きな事故等もなく、8月21日までに各学校で2学期がスタートしました。

いじめ問題に関する児童生徒の実態把握調査結果

町内小中学校の児童生徒284名から回答を得ました。

「いやな思いをしたことがあるか」との問いに対し、「ある」と回答した児童生徒は35名で、昨年度と比較して18名減少しています。

これらの回答をした児童生徒には、担任や養護教諭等が速やかに聞き取りを行い、具体的な状況を把握するとともに、家庭との連携を図りながら、解決に向けた対応を行っています。

今後も、子どもたちが発信するいじめのサインを早期に把握するため、教職員間の日常的な情報共有、生徒指導・児童生徒理解に関する研修の充実、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携、子どもや保護者との信頼関係の構築、さらには学校と教育委員会が連携した組織的な対応に努めていきます。

不登校児童生徒

全国の不登校児童生徒数は、令和6年度で小中学校合わせて約35万4千人、北海道においても1万4千人を超えるなど、全国的に増加傾向にあります。

本町における現時点での不登校児童生徒は数名ですが、「授業に集中できない」「学習についていくことが難しい」「コミュニケーションがうまくいかない」など、学校生活や学習面で困り感を抱えている児童生徒も一定数在籍しています。

不登校の背景や要因は複雑化・多様化しており、一人ひとりによって抱えている課題や必要な支援も異なります。このため、学校だけで対応するのではなく、心理や福祉等の専門的な知見を活用しながら、関係機関と連携した支援を一層強化し、児童生徒一人ひとりの状況に応じた支援に努めます。

部活動の地域展開

今後は、学校部活動に代わる「地域連携クラブ」が中心となり、野球、バスケットボール、卓球、バドミントン、柔道、剣道、吹奏楽、ゴルフなどの種目について、まずは休日の活動から地域展開を進めていく予定です。そのためには、教職員の協力や保護者の理解を得るとともに、地域における指導者の確保、指導者への適切な報酬、競技団体等の活動に必要な予算の確保など、整理すべき課題があります。

今後も日高町との連携、関係者との協議を進めながら、平取町の実情に合った持続可能な地域クラブ活動の体制を整えていきます。

これからの紫雲古津小学校



6月から7月にかけて、保護者、地域住民を対象に「これからの紫雲古津小学校を考える協議会」を開催し、今後の学校の在り方について、様々なご意見やご要望をお聞きしました。また、紫雲古津・去場地区の全住民を対象としたアンケート調査も実施しました。

今後、アンケート結果を取りまとめ、保護者や地域住民の皆様に結果を示すとともに、教育委員会としての方向性を丁寧に説明し、協議を進めていきます。子どもたちにとって、より良い教育環境を確保することを第一に、保護者や地域の皆様のご理解をいただき、今後の学校の在り方について検討していきます。

平取高校の魅力化

令和9年度の生徒確保に向け、平取高校と連携しながら、町内外の中学生や保護者に対し、平取高校の特色や魅力を伝える取り組みを進めています。

現在、平取町内に在籍する中学3年生は23名と少ない状況にあることから、町内だけでなく、町外からも生徒を確保するため、平取高校ならではの教育内容や特色ある取り組みを、より積極的に発信していく必要があります。

今後も、高校と教育委員会が一層連携し、平取高校の魅力向上と生徒確保に向けた取り組みを進めていきます。

町議会において選任された委員



教育委員（新任）
八田 忠善 氏（振内町）
【任期】令和8年10月1日
～令和12年9月30日

令和８年度　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

町は、国の重点支援地方交付金の追加措置を活用し、今年度も物価高騰に伴い生活に影響を受けている町民や事業者に対する支援を行います。

簡易水道使用料基本料金無償化事業

令和８年 10 月検針分（10 月請求分）の簡易水道使用料基本料金を免除します

◎ 免除対象者　簡易水道契約者（公共施設団体を除く）
◎ 手続き等　料金請求時に水道料基本料金を免除した額で送付されますので、町に行う手続き等はありません。なお、基本使用水量超過分の水道料金および雑排水使用料金については、免除の対象としていませんのでお支払いをお願いします。

用途	一般用	休栓用	営業用等
基本料金（税込）	2,420 円	800 円	2,580 円

小規模給水施設水道料金負担軽減事業

令和８年 10 月検針分（10 月請求分）の小規模給水施設水道料金基本料相当額を免除します

◎ 免除対象者　小規模給水施設を使用している契約者
◎ 手続き等　対象となる組合および契約者に個別にご案内します。

－令和７年国勢調査結果－

９月 29 日㈫、総務省統計局から令和７年国勢調査の確定値（人口・世帯数）が発表されました。平取町の結果は表のとおりです。

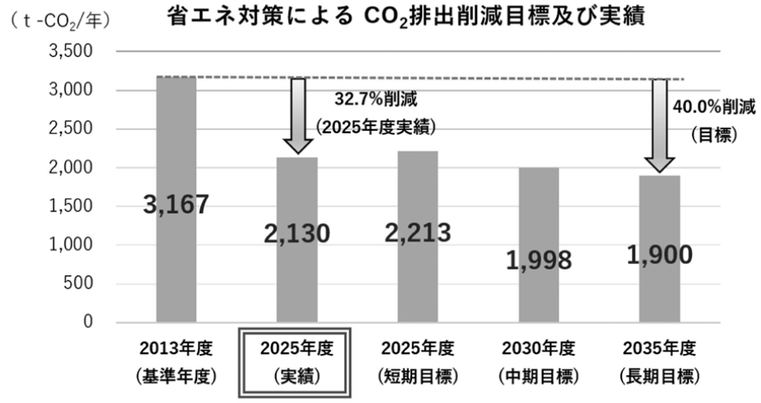
【平取町】		令和７年（今回）	令和２年（前回）	増　減	増減率
人口	総　数	4,331 人	4,776 人	△ 445 人	△ 9.3％
	男	2,147 人	2,395 人	△ 248 人	△10.4％
	女	2,184 人	2,381 人	△ 197 人	△ 8.3％
世　帯　数		2,148 世帯	2,288 世帯	△ 140 世帯	△ 6.1％

北海道の総人口は 4,980,272 人、世帯数は 2,472,790 世帯となり、令和２年国勢調査（5,224,614 人）に比べ、244,342 人減少（△ 4.7％）し、減少数と減少率は前回調査を上回り、過去最大となりました。
また、65 歳以上の人口は 1,669,212 人で、前回調査から 10,076 人減少（△ 0.6％）していますが、人口構成比は 33.5％で 1.4 ポイント上昇しています。
日高管内７町の人口は 57,436 人、世帯数は 29,189 世帯で、同じく令和２年国勢調査（63,372 人）に比べ、5,936 人減少（△ 9.4％）しています。

平取町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）実績報告 2025 年度

町では、温室効果ガス排出量を削減することを目的とした「平取町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しています。
この計画では、町が管理する施設において2013 年度を基準に省エネ対策と再生可能エネルギーの導入により、2035 年度に温室効果ガスであるCO_2排出量の60％削減を目指しています。

◎ 2025 年度の温室効果ガス（CO_2）の排出状況



2025 年度の各施設・車両によるCO_2排出量は2,130 ｔで、基準年度の2013 年度と比べ32.7％（1,037 ｔ）の減少となり、短期目標値の2,213 ｔを下回る排出量となりました。
今後、2035 年度のCO_2排出量削減目標を達成するため、より一層の削減に向けた取り組みと「省エネ」だけではなく「創エネ」の取り組みを推進します。

《エネルギー別CO_2排出量内訳》　（単位：ｔ）

項　目	2013 年度（基準年度）	2024 年度（令和６年度）	2025 年度（令和７年度）	前年度比		基準年度比	
				（増減）	（割合）	（増減）	（割合）
ガソリン	168	38	40	2	5.3％	▲128	▲76.2％
灯　油	832	653	649	▲4	▲0.6％	▲183	▲22.0％
軽　油	3	27	30	3	11.1％	27	900.0％
Ａ重油	611	270	295	25	9.3％	▲316	▲51.7％
ＬＰＧ	42	38	38	0	0.0％	▲4	▲9.5％
電　気	1,511	1,105	1,078	▲27	▲2.4％	▲433	▲28.7％
合　計	3,167	2,131	2,130	▲1	▲0.0％	▲1,037	▲32.7％

宝くじの助成金で除雪機と音響設備を整備

貫気別自治会では、宝くじの助成金で除雪機と音響設備を整備しました。
この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とし、行われているものです。
今回の整備により、貫気別地区で開催される納涼盆踊り大会をはじめ、さまざまな自治会活動の充実や地域コミュニティの活性化につながることが期待されます。



株式会社ブランジスタメディア　企業版ふるさと納税

９月30日㈬、株式会社ブランジスタメディア（代表取締役 井上 秀嗣 氏）より、ご寄附をいただきました。
このご寄附は、「豊かな生活環境（安心・安全の確保）事業」の一つである、平取高等学校の存続に向けた「地域共生型高校生寮」の整備に活用させていただきます。

※「豊かな生活環境（安心・安全の確保）事業」
安心して子どもを産み育てられる環境や、高齢者が健やかに暮らせる持続可能な生活基盤の整備を進める事業。



◆ 地域貢献活動に感謝します ◆



西松建設株式会社 札幌支店（支店長 佐竹 智行 氏）より、町および教育委員会へ地域の安全確保のため、熊撃退スプレーをいただきました。



株式会社 小林組・大基（代表取締役 小林 史明 氏）より、平取小学校グラウンド内において、除草作業等の環境整備をしていただきました。



9/5 戦没者追悼式

９月５日㈮、先の大戦において亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念する戦没者追悼式が、ふれあいセンターびらとりで挙行されました。
今年は、遺族会の解散や参列者の減少を受け、遺族に限らず一般の方も参列できるかたちで実施され、参列者による献花のほか、戦争に関する図書や郷土資料の展示も行われ、戦争の記憶を次世代へつなぐ機会となりました。
戦没者の御霊に黙とうを捧げ、平和への思いを新たにするとともに、戦争の惨禍を繰り返さないことを願い、恒久平和への誓いを新たにしました。



9/6 びらとりふれあい子ども食堂



９月６日㈯、小平地区でびらとりふれあい子ども食堂（代表 三塚 みよ子 氏）が開催され、子どもたちや保護者など約70名が集まりました。
会場では、本物の竹を使った流しそうめんが行われ、そうめんやミニトマト、イチゴなどが流れてくるたびに、子どもたちから歓声が上がりました。
このほか、スイカ割りやストラックアウト、玉入れなどの遊びも行われ、大人も子どもも一緒に笑顔で過ごし、楽しいひとときを通して交流を深めました。

10/8 駐日パキスタン大使 来町

10月８日㈭、パキスタン・イスラム共和国大使館の アブドゥル・ハミード 特命全権大使が来訪されました。
令和５年７月に当町と駐日パキスタン大使館はフレンドシップ協定を締結しており、今回は公共インフラ事業の視察として二風谷ダムを見学された後、二風谷アイヌ文化博物館を訪問され、アイヌの歴史や文化についての説明に熱心に耳を傾けていました。
パキスタン政府は、若い人材の日本での就業を積極的に推進しており、産業や医療福祉など、さまざまな分野で技術を習得する機会の拡大が期待されています。今後も幅広い分野で交流を深め、相互の発展につなげていきます。



10/14 特殊詐欺防止啓発活動

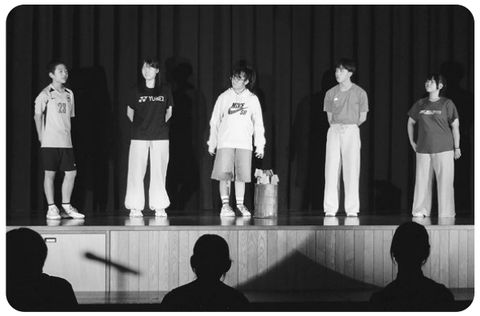


10月14日㈫、平取町国保病院内で特殊詐欺防止啓発活動（平取町防犯協会連絡協議会 主催）が行われ、門別警察署の協力のもと、バチラー保育園の年長園児が来院者に啓発パンフレットやエコバッグなどの啓発品を配布し、詐欺防止を呼び掛けました。
電話やインターネットを利用した特殊詐欺は、手口が巧妙化・多様化しています。被害に遭わないためにも、日頃から詐欺の手口に関心を持ち、家族や身近な人と声を掛け合いながら、防犯意識を高めていくことが大切です。

中学校文化祭・学校祭 ～成長の証を～

９月11日㈮に振内中学校文化祭、９月18日㈮に平取中学校学校祭が行われました。
多くの保護者や地域の方々が参観され、生徒も日頃の取り組みの成果を発揮し、一人ひとりが成長した様子を披露していました。この行事で培った力を後期の活動でさらに充実できることを期待しています。

《振内中学校 文化祭》 全校スローガン「楽しんだもん勝ち～弾けろアオハル～」



演劇の様子から



合唱の様子から

《平取中学校 学校祭》 年間テーマ「一笑賢明」



２年生演劇の様子から



１年生合唱の様子から

相田 音琶 さん 全国大会出場

10月７日㈬、「2026年北海道卓球選手権大会（カデットの部）兼 全日本卓球選手権大会（カデットの部）北海道予選会」（札幌市）の14歳以下女子シングルスで優勝した 相田 音琶 さん（平取中２年）が、全国大会への出場報告のため、遠藤町長を訪問し、大会出場にあたっての抱負を述べました。
出場する「JOCジュニアオリンピックカップ 2026年全日本卓球選手権大会（カデットの部）」は、11月６日㈮から群馬県高崎市で開催されます。



JAびらとりより学校給食へ新米贈呈

10月19日㈪、町内の小中学校の給食で提供される平取産米「ななつぼし」がびらとり農業協同組合 福本 秀雄 代表理事組合長から平取中学校の生徒代表へ手渡されました。
「今年は例年よりも気候が穏やかでゆっくりと時間を掛けて生産ができたので、おいしく味わってほしい」との福本代表理事組合長の言葉に生徒は「おいしいお米は食が進みます。たくさん食べて体の成長につなげたいと思います」と感謝の言葉を述べていました。
びらとり農業協同組合では、平成26年度から毎年新米の寄贈を行っており、今年は235kgの新米が11月から各小中学校の給食で提供されます。



平取町コミュニティ・スクールレター

地域と学校、びらとりのみらい

【紫雲古津小学校】 虫が好きになった昆虫観察

８月27日㈭、５校時に１・２年生が生活科の学習として、校庭で昆虫の観察を行いました。
例年、昆虫の展示などを行っているコミュニティスキルグループ（代表 中田 亨 氏）の協力により、国内外のカブトムシやクワガタ、カマキリなどが展示されました。
児童は実際に昆虫に触れたり、相撲を取らせたりなど五感を使いながら、脚が６本あることやクワガタの大あごにとげ状の突起があること、口がブラシ状であることなどを学び取っていました。
今回の学習は、昆虫への苦手意識を和らげ、関心をさらに高める機会となりました。



【振内中学校】 環境整備や多くの講師協力に感謝

自然豊かな振内地区にある振内中学校は、敷地が広く、教職員だけでは整備が行き届かないこともあります。改善に向けて学校運営協議会で相談し、地域の方の紹介やアドバイスをいただいています。陸上競技用の砂場や技術科栽培学習用の畑の整備、グラウンドの除草などを学校運営協議会や地域の方の協力で実施することができました。
また、身近な危機管理として、門別警察署と連携した防犯教室や、スタントマンを招いた自転車交通安全教室を実施したほか、日高振興局と連携してヒグマ対策出前授業も行いました。今後も地域と共にある開かれた学校を目指し、子どもたちの成長を支える教育活動を推進していきます。



雨にも負けず全員完走！　～第43回町民マラソン大会～



９月27日㈰、本町親水公園で町民マラソン大会が開催され、幼児から70代まで46人が参加しました。

当日は雨天の中での実施となり、ランナーにとってベストコンディションではなかったものの、優勝や自己ベストの更新を目指して練習の成果を発揮しようとゴールを目指しました。

会場では、家族や友人などが大きな拍手や声援でランナーを後押しし、参加者全員が最後まで力を振り絞って完走しました。

大会の部門別の記録は次のとおりです。

部　門		距離	氏　名	学校名等	記　録
幼児	男子	1 km	瀧　眞都	振内保育所	5分27秒68
	女子	1 km	藤井　咲茉	パチラー保育園	5分38秒44
小学生	1年　男子	1 km	瀧　湊斗	平取小	4分29秒91
	2年　男子	1 km	草薙　想來	振内小	5分12秒22
	女子	1 km	川辺　依央	平取小	5分00秒93
	3年　男子	2 km	中居　桜大	平取小	9分17秒79
	女子	2 km	小林　侑愛	平取小	10分19秒96
	4年　男子	2 km	福嶋　　悠	平取小	9分15秒99
	女子	2 km	川辺　和花	平取小	10分31秒42
	5年　男子	3 km	大竹　礼人	紫雲古津小	14分30秒84
	女子	3 km	佐藤　柚月	平取小	20分21秒97
	6年　男子	3 km	原田　柊磨	平取小	13分23秒22
	女子	3 km	原田　千代	振内小	15分52秒25
中学生	1年　男子	6 km	田渕　大翔	平取中	27分02秒34
	女子	4 km	菊地 保乃花	平取養	38分14秒68
高校生	男子	6 km	小川　神威	平取高	27分13秒66
青年（30歳未満）	男子	6 km	船越　　昱	荷菜	26分44秒38
成年A（30～39歳）	男子	4 km	松橋　耕平	日高	16分12秒75
	女子	3 km	大崎　　絢	荷菜	20分18秒91
成年B（40～49歳）	男子	4 km	小野　代輔	振内町	17分53秒44
壮年（50歳以上）	男子	3 km	佐々木 博志	本町	17分39秒54
	女子	3 km	宇南山 淳子	本町	18分28秒60

※表中の記録は各部門の１位のみ掲載しています。





教育委員会からのお知らせ

平取町・日高町キッズ交流事業「フォレストアドベンチャー」





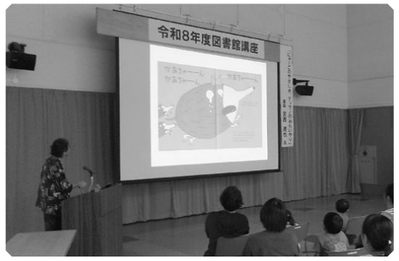


９月12日㈮、平取町と日高町の小学校高学年を対象とした交流事業が恵庭市のアウトドアパーク「フォレストアドベンチャー」で開催され、15人が参加しました。

児童は２町の子どもたちで編成した４班に分かれ、10種類のコースから自由に選び、協力しながらアクティビティに挑戦しました。中でも、全長200ｍのジップラインは迫力満点で、人気を集めました。参加者からは「難しいコースも楽しく挑戦できた」「高い場所からの景色がきれいだった」といった感想や、来年の参加を楽しみにする声が聞かれました。

令和８年度「図書館講座」





９月26日㈮、ふれあいセンターびらとりで、絵本作家の 宮西 達也 氏を講師に迎え、「にゃーごのやさしさ、ティラノのおもいやり」と題した講演会が開催され、子どもから大人まで66人が参加しました。

講演では、絵本作家を目指したきっかけや作品づくりの工夫、物語に込めた思いなどが紹介されたほか、「子どもたちに伝えたい思い」や「読む人の心に寄り添う物語づくりの大切さ」についても熱心に語られました。ユーモアを交えた語りに会場は笑顔に包まれ、絵本の魅力に加え、思いやりややさしさについて改めて考える機会にもなりました。

振内こども広場 in 苫小牧





10月12日㈪、振内地区の小・中学生を対象とした「振内こども広場」（振内スポーツ協会主催）が開催され、14人が参加しました。

苫小牧市の金太郎池では、鯉への餌やりや水鳥の観察を楽しみ、秋の自然を満喫しました。昼食後はモルックや４グループでのボウリング大会を実施し、初めての子も経験者も白熱した勝負を繰り広げ、「もう１回やりたい！」との声も聞かれました。帰りのバスではビンゴ大会も行われ、最後まで笑顔あふれる一日となりました。



すこやかだより

保健福祉課からのお知らせ

乳がん・子宮がん検診を受けましょう！

「今は元気だから大丈夫」「忙しいから、検診はまた今度」と思っていませんか？
乳がんや子宮がんは、誰にでも起こる可能性があります。症状がないからこそ、定期的に検診を受けることが大切です。早期発見し、早期治療につなげるためにも、検診を受ける習慣をつけましょう。

乳がん

乳がんは女性のがん罹患率『１位』

生涯で乳がんを患う女性・・・**９人に１人**

３０歳代後半から罹患率が高まり、40歳代から50歳代にかけてピークとなります。乳がんは、症状がない段階で検診によって発見されることがあります。

乳がん検診について



４０歳以上の女性は**２年に１回**、**マンモグラフィ**による検診を受けましょう。

マンモグラフィは、乳房を専用の装置で圧迫してX線撮影をする検査です。圧迫時に痛みや不快感を感じることがありますが、検査は短時間で行われます。

毎日の習慣に「ブレスト・アウェアネス」

普段から自分の乳房の状態を知り、「いつもと違う変化」に気づくことも大切です。入浴や着替えの際に、次のような変化がないか確認しましょう。

【見るポイント】
- □ 乳房のかたちや左右の違い
- □ 皮膚の変化
- □ 乳頭からの分泌物

子宮がん

子宮がんは大きく『２種類』

子宮がんには「子宮頸がん」と「子宮体がん」があります。国の指針では、２０歳以上の女性は２年に１回、子宮頸がん検診を受けることが推奨されています。子宮頸がん検診では、子宮頚部の細胞を採取して調べます。

子宮頸がん

子宮の入口にできるがんで、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が深く関係しています。多くの場合、感染しても自然に排除されますが、一部では感染が長く続き、細胞の変化を経て、長い年月をかけてがんになることがあります。検診によって、がんになる前の段階や早期のがんを見つけることができます。

子宮体がん

年齢が上がるにつれて発症リスクが高まり、特に閉経後は注意が必要です。発症には女性ホルモンの一つであるエストロゲンが関係しています。

こんな症状のときは注意！

- □ 不正出血（生理以外の出血）
- □ 月経の異常（量が多い・少ない など）
- □ おりものの異常　など

乳がん・子宮がん検診のお知らせ

▷日時　11月19日㈭
▷場所　ふれあいセンターびらとり
▷対象者　乳がん　：４０歳以上の女性
　　子宮がん：２０歳以上の女性



【検診助成事業】
乳がん、子宮がん検診は２年に１回、町の助成を使用できます。

自己負担　**2,000 円**（75歳以上：1,000円）

【検診無料クーポン事業】
今年度２１歳になる方は子宮がん検診、41歳になる方は乳がん検診の無料クーポン券を年度初めに発送しています。ぜひご活用ください。

※苫小牧市の医療機関、札幌がん検診センター、札幌厚生病院でもがん検診を受けることができます。
申込み・詳細は、保健福祉課 保健推進係 TEL 4-6112（ふれあいセンターびらとり）までお問合せください。

図書館へいこう

○開館時間　火～金曜日　９：３０　～　１８：００
　　土・日曜日　９：３０　～　１７：００
○休 館 日　月曜日・祝日
　※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館

図書館カレンダー

１１月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

新着図書

★他にもあります
★オンラインで検索できます

【一般書（小説・エッセイ）】
『未だ本能寺にあり』／今村翔吾
『オルロージュ』／小川哲
『森田繁子と腹あんばい』／河崎秋子
『路上の輝き』／佐々木譲
『みちひらきのおかげ犬』／谷瑞恵
『町は今日も』／寺地はるな
『死と金』／堂場瞬一
『春までのセンセイ』／早見和真
『きずもの』／西加奈子
『探偵小石は戻らない』／森バジル
『いろいろしあわせ』／阿川佐和子
『身体を記す』／町屋良平ほか

【児童書】
『こわいをへらす』／魚住直子
『10 歳からの図解でわかる選挙』／林大介
『「勉強ができない」には理由があった』／黒坂真由子
『どのくらいキケンなの？』／森本晋也
『木がたおれたあと』／ヴァレンティーナ・ゴッタルディ

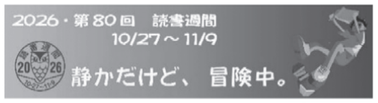
【一般書（その他）】
『高血圧　自分で下げる！食事・運動・薬の新常識』／苅尾七臣
『健康寿命を延ばすために知りたいことが全部のってる本』／荒木厚
『本が読めない 34 歳がはじめてごんぎつねを読む』／かまど、みくのしん
『最新パワハラ防止法対策がよ～くわかる本』／池辺健太
『世界の美しい寺院』／パイインターナショナル
『熊害　獣医師ハンターが見たリアル』／石名坂豪

【絵本】
『かぼちゃものがたり』／真珠まりこ
『くらやみパーティー』／岡田よしたか
『なまけもののおつけもの』／玉田美知子
『パンどろぼうとさすらいラーメン』／柴田ケイコ
『ごあいさつ』（ねずみくん絵本）／なかえよしを文　上野紀子・絵
『だーれだ』（ねずみくん絵本）／なかえよしを文　上野紀子・絵

１１月の展示のお知らせ

『読書の秋の、読書の本』

「読書の秋」の季節がやってきました。この時期はやっぱりなにか本を読みたくなる方が増えるようで、「何かおすすめはある？」と聞かれることが多くなります。
そんな時にお役立ちな「ブックガイド」を展示します。
ブックガイドとは読む人の年齢別やテーマ別に本のあらすじなどを紹介している本です。小説家や著名人などがおすすめする書評集などもあります。



今年の読書週間の標語は**『静かだけど、冒険中。』**です。冒険をテーマにした本も合わせて展示します。

【展示期間】
・１１月　４日（水）
**　　～２９日（日）**
【場所】
・図書館カウンター前

●オンライン予約ができます●

「ログインパスワード」は図書館のカウンターで発行しています。

【お問い合わせ】平取町立図書館
□ 電　話　01457-4-6666
□ ＦＡＸ　01457-4-6871
□ メール　risu2@guitar.ocn.ne.jp
■Ｗｅｂ　■携帯

★★★　図書ワゴン運行予定　★★★

■次回　**１１月５日（木）**

【振内地区】　10：00～12：00　山の駅ほろしり館
【貫気別地区】　14：00～16：00　貫気別生活館



■貸出期間は次回の巡回日までになります。
■毎月第一木曜日に運行します。
■貫気別支所・振内支所（青少年会館）で返却できます。

広報
びらとり
10月号

第758号　令和8年10月30日　発行

楢の実俳句会

野葡萄の宝石色に目を留めて　石川佐智子
アルバムをめくりて過ごす夜長かな　遠藤　紫光
ヌーボ無縁喰らう葡萄の甘きかな　加藤えい子
新米の湯気の先から旨きけり　川上八重子
短足も秋の夕日や影長し　川上　洋子
山葡萄もう味わえぬ祖母の酒　熊谷　厚子
愛犬と踏みつつ散歩草紅葉　千葉　俊子
それぞれに風の色あり秋桜　長野　新一
豊の秋喜寿の夫に感謝状　中村　節子
山装う誰の為でもなさそうに　西　希
朝陽さす蒼き空へと鳥渡る　野口勢津子
いくたびもカーテン開けて月見かな　渡辺　正子



まちの人口と世帯数

		（前月比）
人　口	4,378　人	（△ 14 人）
男	2,183　人	（△ 6 人）
女	2,195　人	（△ 8 人）
世帯数	2,449　世帯	（△ 9 世帯）

※令和８年９月末現在の住民基本台帳による

戸籍の窓口

ふるさと納税寄附

令和８年９月寄附件数・寄附金額
2,905 件　60,535,200 円
令和８年度累計
（４月１日～９月30日まで）
7,096 件　153,131,000 円

役場関係
電話番号

平取町役場
総務課（代表）　☎2-2221
まちづくり課　☎2-2222
アイヌ施策推進課
☎2-2341
観光商工課　☎3-7703
産業課　☎2-2223
農業委員会・土地改良区
☎2-2695
税務課　☎2-2224
出納室　☎2-2225
建設水道課　☎2-2226
議会事務局　☎2-2227

ふれあいセンターびらとり
☎4-6111
町民課　☎4-6113
保健福祉課
保健推進係・子育て支援係
☎4-6112
介護支援係・介護保険係
☎4-6114
児童館　☎2-3026
子ども発達支援センター
☎2-3400
地域包括支援センター
「ほほえみ」　☎2-3700

平取町教育委員会
生涯学習課・学校教育課
☎2-2619
中央公民館　☎2-2619
町民体育館　☎2-2749
二風谷アイヌ文化博物館
☎2-2892
沙流川歴史館　☎2-4085
図書館　☎4-6666

役場 振内支所　☎3-3211

役場 貫気別支所 ☎5-5204

平取町国民健康保険病院
☎2-2201
平取町社会福祉協議会
☎4-2267
平取町外２町衛生施設組合
☎2-2024
平取消防署　☎2-2361

ホームページ
QR コード

発行／発行者　平取町／編集　観光商工課広報広聴係　〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地　☎ 01457-3-7703
インターネットでもご覧いただけます◇平取町ホームページ　https://www.town.biratori.hokkaido.jp